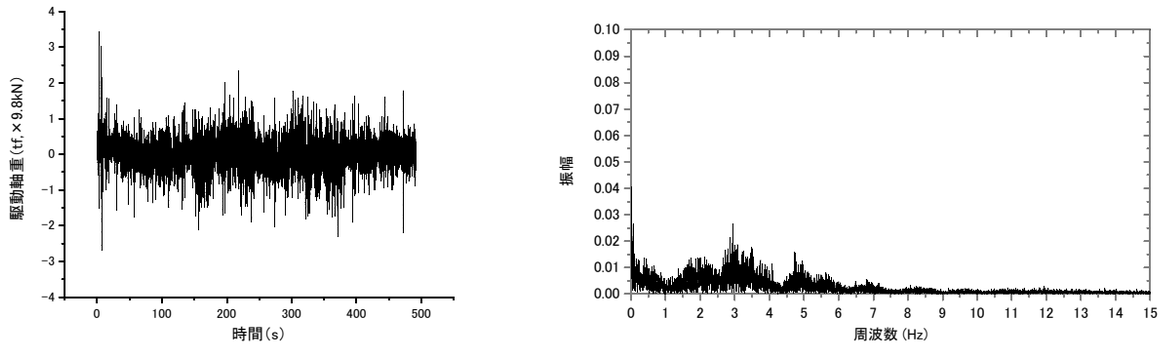
### 2.2.3　試験結果

（１）動的軸重波形の分析

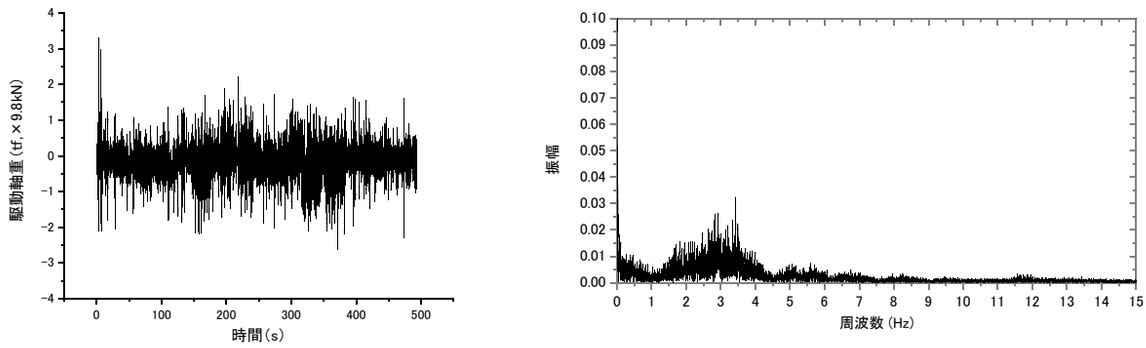
各試験車両の道路走行時の動的軸重波形および動的軸重波形の周波数分析結果を図-2.2.11 から図-2.2.18 に示す。動的軸重波形については、14 ある全測定区間のデータを連続させて表示している。

全測定区間分の動的軸重波形について周波数分析を行った結果、車両走行中に卓越する振動の周波数帯は、サスペンションの特性やトレーラ条件の違いによって複雑に変化していることがわかる。例えば、エアサス軸の場合、標準的な積載条件の場合は、1.5 ～ 2.0Hz 付近の振動が主として卓越しているのに対し、リーフサス軸の場合、3Hz 付近が主として卓越しているのが見て取れるものの、エアサス軸ほど卓越振動数が明確に現れないことが分かる。また、エアサス軸ではトレーラの積載条件変化によって、1 次の振動主成分（1.5 ～ 2.0Hz）以外の振動の影響が相対的に大きくなる場合もあることがわかる。




(a)軸重波形　　(b)周波数特性

図-2.2.11　ケース１（長トレ・標準・リーフ）




(a)軸重波形　　(b)周波数特性

図-2.2.12　ケース２（長トレ・前方・リーフ）